

CHA レポートをやさしく読む

アメリカは41%、 日本は？

日米のスマートホーム事情を比べて見えた
「2つの壁」と、普及に向けた提言

元資料：コネクティッドホーム アライアンス（CHA）「スマートホーム普及に向けて」特別編集版
（2024年7月）

どんなレポート？

日本とアメリカを比べて、普及の道を探る

だれが作った？

CHA

コネクティッドホーム アライアンス。スマートホームを広げるための企業連合

アメリカのデータ

X-HEMISTRY 提供

米国の調査会社 Parks Associates の数字などを使用

日本のデータ

JEITA × CHA 調査

2022年の「スマートホームユーザー動向調査」（約2万人）

会員向けレポート（2023年度）から要点を抜き出した**特別編集版**です。

アメリカの状況

アメリカでは、10軒に4軒が使っている

スマートデバイス普及率

41.0%

2023年時点（スマートスピーカー・テレビを除く）

① ホームセキュリティ

スマートデバイスで、セキュリティサービスの普及率が **20% → 40%** に倍増

② スマートアパートメント

機器付き賃貸の大手 SmartRent 社は、4年で **12倍の120万世帯** に導入

日本の状況① 利用率

日本では、いちばん多い機器でも5%未満

掃除機（家電）

4.7%

利用率がいちばん高い機器

エアコン（家電）

1.6%

スマホで操作できるもの

スマートロック（住宅設備）

1.2%

鍵をスマホで開け閉め

アメリカの41%と比べると、**まだまだ少数派**です。

日本の状況② 利用意向

でも「使ってみたい」人はたくさんいる

「スマートホーム」を知っている

65.5%



そのうち、無料なら使ってみたい

61.5%

関心はあるのに、使うところまで進んでいない。ここに普及のヒントがあります。

日本の状況③ 利用者の気持ち

一度使った人は、もっと使いたくなる

ほかのジャンルの機器も使いたい

83.6%

機器を使っている人のうち

有料サービスでも使いたい

51.4%

機器を使っている人のうち

使ってみて満足している

87.0%

利用者のうち

最初の1台が、次の1台につながる。「きっかけ」づくりが大切です。

使い心地は満足、でも「最初の設定」が大変

ここが良かった

家のセキュリティや安全性が上がった

家事の時間が短くなった

操作が分かりやすい

ここが不満

初期設定が難しい

ほかの機器と連携しづらい

インターネットの接続が難しい

満足度は **87.0%** と高いが、不満は「使い始めるまで」に集中。

普及に向けた課題

スマートホームの「あるべき姿」とは？

① 大半の家

雨風をしのぐ場所

家はまだ、ネットとつながっていない



② 一部の家

暮らしが個別につながる

家族の見守りや遠隔でのエアコン操作など、機器ごとに便利



③ あるべき姿

社会とつながり、最適化

暮らしが社会インフラや各種サービスとつながる

スマートロックやドアホンなど、**住宅設備も含めた連携**が求められています。

日本の普及をはばむ「2つの壁」

1

価値が伝わらない壁

言葉は知っていても中身は知らない。「難しそう」と敬遠される

→ 使うきっかけが必要

2

初期設定・接続の壁

Wi-Fiへの接続などが難しく、しかもメーカーごとに手順がバラバラ

→ 設定の負担を軽く

提言① 価値の壁を越える

使う「きっかけ」をつくる4つのアイデア

家具・家電付き賃貸をスマートに

利用意欲の高い20～30代が、住むだけで自然に使い始められる

若い世代の利用シーンをつくる

登下校の見守り、ロッカーの施錠、大学の顔認証などで当たり前

地球環境への貢献を価値に

「快適・便利」だけでなく、自動化でさらに節電できる

高齢化と共働きは日本のチャンス

負担をかけないさりげない見守り、家事の時短や子どもの見守り

提言② 設定の壁を越える

設定は「任せる」か「ワンタッチ」に

安心して任せる

インストーラーを育てる

初期設定を請け負い、不具合もワンストップで素早く解決してくれる事業者

自分でも楽ちん

Matter（マター）に対応

メーカーをまたいで、かんたんにつながる共通規格に機器を対応させる

アメリカの例：導入と初期設定を担う「インストーラー」という仕事があり、業界団体 CEDIA のサイトで簡単に探せる

おまけ

これだけ押さえれば大丈夫！用語ミニ辞典

CHA

コネクティッドホーム アライアンス。スマートホーム普及をめざす企業連合

スマートアパートメント

最初からスマートホーム機器が付いている賃貸住宅

Matter（マター）

メーカーが違っても機器がつながる、世界共通の規格

インストーラー

機器の設置や初期設定を請け負う専門家

CEDIA（セディア）

アメリカのホームテクノロジー施工の業界団体

パワーユーザー

スマートホーム機器をたくさん使いこなしている人

まとめ

今日のポイントは3つ

- 1** 日米で大きな差。アメリカ41%に対し、日本は最多の機器でも4.7%
- 2** 壁は2つ。価値が伝わらないことと、初期設定・接続の難しさ
- 3** カギはきっかけと設定。スマート賃貸・見守り・インストーラー・Matter